

■ 枚方市立生涯学習市民センター・図書館（蹉跎・牧野） 指定管理者管理運営評価表（令和2年度実績）

公の施設の名称等			
名称	枚方市立生涯学習市民センター・図書館（蹉跎・牧野）	業務内容	【生涯学習市民センター】 ・生涯学習活動に係る情報の収集及び提供を行うこと。 ・生涯学習活動に係る交流の促進その他生涯学習活動の支援を行うこと。 ・センターの施設及び附属設備を生涯学習活動及び協働によるまちづくりに係る活動の用に供すること。 ・センターの施設等を社会教育法(昭和24年法律第207号)に基づく社会教育事業の用に供すること。 【図書館】 ・教育と文化の発展に係る図書館事業の実施に関すること。 ・読書案内及びレファレンスに関すること。 ・図書館資料の選択、貸出し、整理、修理、保存および除籍に関すること。
所在地	枚方市北中振3丁目27-10 枚方市宇山町4-5、(牧野北分館)枚方市牧野北町11-1		
設置目的	【生涯学習市民センター】 市民の学習活動及び芸術等の文化活動を支援するとともに、地域におけるコミュニティ活動の活性化を促進することにより、市民が生涯にわたって学び続けることのできる環境を醸成し、並びにこれらの活動を通じた市民との協働によるまちづくりを推進する。 【図書館】 図書その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、余暇活動等に資するため、図書館法の規定に基づく図書館を設置する。		
指定管理者		公の施設の所管部署	指定管理期間
名称	さだ・まきの文化創造プロジェクト 代表団体名：株式会社小学館集英社プロダクション	観光にぎわい部文化生涯学習課 教育委員会中央図書館	平成30年4月1日から令和5年3月31日 (2018年4月1日から2023年3月31日)
所在地	東京都千代田区神田神保町2丁目30番地		

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
【施設の経営方針に関する事項】					
①施設の現状に対する考え方及び将来展望					
施設の設置目的等を踏まえた現状認識並びに今後の方向性が明確に提案されている	・幅広い世代の市民が集まり、交流し、新たな利用者の開発と、新たな地域文化を創造する拠点となるよう、生涯学習施設と図書館の一体的で魅力的なサービスを提供する。 ・市民の方が「住み続けたい」「学び続けたい」と思わせるような、「人」、「文化」、「未来」をつなぐ拠点となるよう、魅力あるサービスやシステムを構築する。	【共通】 ・センターと図書館の共催事業や施設の一体運営を進めています。センター便り・ホームページ等で、常に利用者へ最新情報を発信し、安全にご利用いただける対策をとりながらサービスを提供しています。 ・コロナ禍における利用制限がある中、拠点として、館内の机イスなどの配置変更や消毒対応など感染拡大防止対策を講じな	3	コロナ禍の中、予定していたイベントの中止など、運営そのものを見直さざるを得ない状況の中で、感染防止対策を講じながらできる限りの工夫を凝らし、センターと図書館が一体的なサービスを提供している点は評価できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>がら、利用者の安全を確保し、少しでも安心して活動ができる環境を提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民同士の交流拠点となるよう幅広い世代の方が様々な文化を学べる講座やイベントを企画・開催しましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止・延期になったものもありました。 ・臨時休館中はフェイスブック、ツイッターやホームページから情報提供を行いました。今後も「新しい生活様式」に対応するべくオンラインを活用した事業、情報発信を継続的に提供していく方針です。 <p>【さだ共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階ロビーに、図書館からのお知らせや特集・機関誌を掲示、配架するサービスを提供しました。 ・図書館内の壁面に、センターからお知らせとして「講座イベント情報」の掲示板を作成し、最新情報を提供しました。 <p>【牧野共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1階ロビーにおいては、7月～8月に開催した「リアルサイズ古生物図鑑展」で、図書館の展示にあわせてセンターがそのまわりに古生物の大型パネルを装飾しました。特に子どもたちに注目を集め、パネル写真や大型パネルに見入ったり、「こんな大きさだったんだ」と驚いたりする様子がかえりました。センターと図書館合同で展示することで、利用者から見て一体感をもったサービスとして提供しました。 			

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
②施設運営に関する計画					
(ア)管理経費・管理体制の提案					
業務繁忙時にも対応できるよう、施設に必要な従事者を適正に配置するとともに、総合窓口における業務内容・方法等の具体的な内容について、複合施設としての利用者サービス向上、効率的・効果的な管理運営の観点を踏まえた実施体制等について提案されている	・臨時スタッフの配置、市民センター及び図書館業務各従事者と連携する等、柔軟でより効率的・効果的な人員配置とする。	【共通】 ・開館前に合同朝礼を実施しており、当日の行事などを確認し最適な人員配置をとっています。 また、イベントや講座の開催時は必要な人員を配置しています。 ・総合窓口センター職員1名、図書館職員2名を配置し混雑時には増員するなど、連携をとり合いながら窓口対応にあたっています。 ・スムーズな業務連携をとるため、お互いの窓口業務の研修も行っています。	3	事業計画に沿った人員配置がなされており、適切に運営されているものと評価する。	3
(イ)改善提案					
利用者サービス向上の観点から、両施設の設置目的等を踏まえた物品販売や新たな備品の貸出しなど事務所サービスが提案さ	・引き続きデジタルサイネージ、及び Wi-Fi 環境の整備を行うほか、ワンストップサービスを行う。 ・全職員が「地域コンシェルジュ」として利用者のニーズに合わせて、枚方市が実施している相談窓口の紹介や地域情報などのイベント情報の提供、また市内各施設での情報などを共有化し、様々な支援を実施する。	【共通】 ・デジタルサイネージ、及び Wi-Fi 環境の整備を実施し継続中です。 ・ワンストップサービスの提供に努めています。 【センター】 <共通> ・生涯学習窓口では、団体紹介カードを活用し登録団体の紹介や、活動に参加したいが何をしたいかわからないなどの相談に乗り、団体と参加希望者の橋渡し役を務	3	施設内の Wi-Fi 環境の整備や地域コンシェルジュとしての各種情報の提供、ワンストップサービスの実施等により利用者サービスの向上に努めており、本市要求事項水準を満たしていると判断できる	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
れている		<p>め、ひとりでも多くの方に活動いただけるよう努めています。</p> <p>また、専門知識・技術を持つ方には、ボランティア講師登録制度を推奨し、学びの成果を活用できる場の提供も積極的に行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学び続けたい」「より良く生きたい」「どこか活動できる施設はないか」「自分の力を社会に活かせる機会はないか」「指導者を探してほしい」など、様々な相談に乗り、生涯学習を実現させるためにお手伝いしています。 ・枚方市のホームページや広報ひらかたなどから情報を収集し、職員間で地域情報を共有しています。特にインターネットにアクセスできる環境を持たない方からの相談については懇切丁寧に支援するよう心がけています。市外から転入されてきた方から相談を受けることもあり、枚方市の各種情報を提供するなどサービスの充実に努めています。 			
生涯学習市民センターの魅力アップのための施設・備品等の改修・改善について、費用対効果の認められる具体的なアイデアが提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが気軽に入れる雰囲気作りのサービスとして、館内装飾を充実させる。 ・利用者状況・ニーズに合わせた設備を導入。 ・危険箇所の案内など。 	<p>【センター】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節や催事に合わせ館内の装飾をしています。またイベント事業開催時には、趣旨に合わせて装飾をしています。 ・備品の設置・改善は引き続き努めています。 ・段差等の危険箇所には貼紙等で注意喚起を促し、安全対策を実施し継続しています。 <p><さだ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1集会室の時計が経年劣化で故障したため、温湿計付の時計に入れ替えました。また、貸出備品の折りたたみ式テーブルが、重くて移動が困難とのご意見から、キャスター付のフラットテーブルに交換し設置し 	3	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で施設利用を停止していたが、その期間中に開館中には実施が難しい諸室の昼替え等を行い、施設の魅力向上に繋げるための取り組みを行ったことを評価する。</p>	4

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>ました。</p> <p><牧野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートの声を反映し、第1和室と第2和室の畳替え、北分館の和室の畳替えと会議室の老朽化したブラインドを新しいカーテンに交換するなど多くの利用者からの要望にお応えしました。 			
<p>図書館の魅力アップのための施設・備品等の改修・改善について、費用対効果の認められる具体的なアイデアが提案されている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックシャワーの導入。 ・デジタルサイネージによる利用促進。 ・安心・安全で利便性の高い施設の維持。 	<p>【図書館】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書除菌機を継続して設置しています。年間利用回数は、さだ 5,862 回（前年度 9,834 回）、牧野 7,487 回（前年度 5,064 回）。 ・デジタルサイネージでは、通常の施設情報やセンター利用案内に加え、新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館案内、感染症予防、大阪コロナ追跡システム等の情報を随時発信しました。 ・新型コロナウイルス感染症予防のため、飛沫防止パーテーションの設置、換気、消毒等安全に利用してもらえる環境作りに努めてまいりました。 ・閲覧室内の棚転倒防止のための固定作業を実施しました。 ・書架及び案内サインを随時更新、新聞・雑誌、ティーンズコーナーのレイアウト変更を行いました。 <p><さだ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童コーナーに親子で読み聞かせを自由に行っていただけるジョイントマットコーナーを新設しました。 <p><牧野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・閲覧席椅子の座面、背もたれ部分に劣化がありましたのでカバーを作成しました。 	3	<p>新型コロナウイルスの感染防止を目的とした様々な対策を講じながら、併せて棚の固定作業やレイアウト変更、老朽化した設備の改善にも取り組み、利用者にとって安全・安心な施設の運営に注力している点を評価する。</p>	4

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
(ウ)事業提案					
牧野北分館の調理室や和室等を活用した事業が提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・類似施設で年間約 1,000 講座以上実施する共有データベースを活用して、利用者のニーズにあったプログラムを提供する。 ・実施にあたっては、現在の利用団体の妨げとならないよう、稼働率の低い空き部屋、空き時間を利用し、新たな利用者の獲得につなげる。 ・講座参加者同士が仲間となり、サークル形成につながるよう支援する。 	<p>【センター】 ＜北分館＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、窓のない調理室と狭い和室においては講座による3密を避けることから本年度は実施を見送らざるを得ない状況でした。 ・本年度2月に企画書を提出し、令和3年4月に和室を利用した「まきの広場ハーバリウムペンを作ろう！」を少人数で2回に分けるかたちで実施することが決まっております。 	3	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施はできなかったものの、事業の企画はしており、本市要求事項水準は満たしていると判断する。	3
旧市民室サービスコーナーの活用について提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・市が提示する「和やかなスペースと静かな環境の分離」を実現するべく、旧市民室サービスコーナーを「ラーニングコモンズ」とし、自習室用の机や、閲覧用の机やイス等配置し、特別に静かな環境を望む利用者に対して提供する。 	<p>【図書館】 ＜共通＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ラーニングルーム」として静かな環境での自学自習の場を継続して提供しています。年間利用件数は、さだ 3,662 件(前年度 7,067 件)、牧野 2,801 件(前年度 5,328 件)。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年6月14日まで閉室、6月15日より座席数を1/3にして再開室、7月1日より座席数を1/2、10月1日より通常座席数に戻しました。新型コロナ感染症拡大防止のため、12月7日より再度閉室。令和3年3月1日より座席数を2/3にして再開室しました。 ・開室時には、換気・消毒をこまめに行い、3月の再開室時には座席に飛沫防止パーテーションを設置しました。 	3	新型コロナ禍において、開館日数が減少した中でも極力サービスを低下させることなく、感染防止に留意しながら状況に応じた運営を行ったことは評価できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
生涯学習市民センターの設置趣旨等を踏まえ、生涯学習のきっかけづくりやセンターの認知度の向上・活性化につながるような自主事業が具体的に提案されている	<p>・自主事業の基本方針を1. 市民の学びを支えるもの、2. 学びの成果の活用を支えるもの、3. つながりを支えるものとし、類似施設で年間約 1,000 講座以上実施する共有データベースを活用して、利用者のニーズにあったプログラムを提供する。</p> <p>・実施にあたっては、現在の利用団体の妨げとならないよう、空き部屋、空き時間を利用し、新たな利用者の獲得につなげる。</p> <p>・人材育成講座、世代別講座、市民大学など</p>	<p>【センター】 ＜さだ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通した季節イベントとして「ハロウィンランタンを作ろう！」を開催しました。 ・気軽に参加し楽しめる趣味づくりのきっかけになるよう連続講座として「ペーパーアートワークショップ ポインセチアを作ってみよう！」を12月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止となりました。 ・スキルを持っているが、講師の経験がない方々に対して、講座を開催できるよう運営側として支援し講師として育成する手助けを計画。「笑いのヨガ」などを人材育成講座をとして企画中でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防の対策として今期は見送りました。 ・「歴史を語る『源氏物語』」1月に市民大学講座として開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止となりました。 <p>＜牧野＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通した季節イベントとして「はじめての寄せ植え～小さなクリスマス～」を開催しました。 ・季節イベントを兼ね、気軽に参加し趣味づくりのきっかけになるようシリーズ講座として「まきの広場」と称しハロウィンカラーをイメージした「ハーバリウムペンを作ろう！ Vol.1」を開催しました。 ・年度内に延期開催予定としていました「甲冑師が語る日本甲冑の魅力」を11月に開催、「ゾンビ映画で読み解く現代映画」は12月に開催予定でしたが、新型コロナウイ 	3	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、中止した事業が多かったが、センターの認知度向上、活性化につながる自主事業を企画されており、本市要求事項水準は満たしていると判断する。</p> <p>Webを活用した事業が実施できていなかったため、今後もwithコロナが継続されている中で、来年度は実施していただきたい。</p>	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>ルス感染拡大予防のため中止となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北分館で開催しました「もっと知りたい枚方市 コロナ禍における避難所と感染症対策」では、北分館が避難所であることの認知度向上につながっています。 <p><共通></p> <p>引き続き新たな利用者層の拡大に向け、特に with コロナの取組として Web を活用した事業を試行して参ります。</p>			
<p>図書館子ども読書活動推進計画の趣旨に沿った子ども向けの事業、及び一般成人を対象とした図書館読書推進事業が具体的に提案されている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長段階にあわせたサービスの提供。 ・乳幼児を含む子どもへお話会や工作会を実施。 ・学齢期からティーンズ・ヤングアダルトに向けサービスの提供。 ・高齢者の居場所づくり、日常的な課題にたいしてのイベント開催。 	<p>【図書館】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生を対象にした「読書シート」の配布を継続しています。配布実績は、さだ 555 枚、(前年度 1,036 枚)、牧野 534 枚(前年度 850 枚)。 ・定例のおはなし会、乳幼児を対象にしたおはなし会、夏休み期間の「こわいおはなし会」を規模縮小しながら開催しました。 ・YA 向け広報誌『High Junior Sada ★ Maki』第 11、12 号を発行しました。 ・毎回好評の「地域歴史講座」「本の福袋」を開催しました。 ・「子どものための図書館活用術」を小学生対象に企画実施しました。 ・休館中は Twitter で図書館員のおすすめ本を発信しました。 ・「初心者向けくずし字講座」は新型コロナ感染症拡大防止のため中止となりました。 <p><さだ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ぬいぐるみの図書館おとまり会」、「本のおたのしみ袋」などを実施しました。 ・毎回好評の「大人の読書手帳」を「秋の図書館まつり」期間に合わせて配布しました。 ・月替わりの展示の他、地域歴史講座のような自主事業に合わせて、また芥川賞・直 	3	<p>読書シートの継続的な配布、広報誌の発行、休館中の Twitter を活用した情報発信、子どもから大人まで幅広い年齢層を対象とした各種行事の実施により、学習機会の提供や利用者間の交流の促進等、図書館読書活動の推進につながっている。</p>	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>木賞受賞作など市民に興味・関心の高いテーマの特集を組み、展示を行いました。</p> <p><牧野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「折り紙おはなし会」「本のおたのしみ袋」などを実施しました。 ・YA 向けパスファインダー「経済」を発行。YA 世代からのおすすめ本を募集し、YA コーナーに紹介文とともに本を設置しました。 ・「大人のための朗読会&朗読発表会」「上達が実感できる鳥のぬりえ講座」を実施しました。朗読会では、「朗読を楽しむだけでなく自分も朗読を学んでみたい」という声も聞かれました。 ・月替わり特集や、健康をテーマとした特集展示、市啓発活動にあわせて人権、薬物乱用防止等関連資料展示を行いました。 			
生涯学習市民センターと図書館との施設連携事業の実施について、具体的に提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターでも貸出した図書を楽しむことができる雰囲気醸成。 ・「図書館活用方法講座」、「物語食堂」、「枚方の歴史散歩講座」など連携事業を企画し実施する。 ・施設全体で統一テーマによるイベント開催。 ・市民が気軽に立ち寄れる雰囲気醸成することで居場所づくりにつなげる。 	<p>【図書館】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習市民センター、図書館でイベント開催時には会場内で見ていただけるように関連資料を展示、貸出にもつながりました。 ・6 月より、枚方八景「牧野の桜」、「淀川の四季」、「香里団地の並木」とマナーアップ標語をあしらった葉を総合窓口で配布し、水濡れ防止啓発に努めました。 <p><さだ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・12 月に「みんなでかこうよ！川のいきものミロコマチワークショップ」を企画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。 <p><牧野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひらかた人形劇フェスティバルでは、2F ロビー会場にて図書館スタッフによる読み聞かせ、紙芝居を行いました。 ・センター事業マナビスト講座「里親制度について」では期日に合わせ「里親制度パネ 	3	センターと連携したイベントの開催等、施設全体を活用した事業を行っており、複合施設としての特性を生かした取り組みを行っている。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		ル展及び関連資料展示（枚方市立図書館での巡回展示）」を開催しました。			
牧野施設の1階ロビー(エントランス)や、蹉跎施設の夜間の時間帯における事業の実施について、具体的に提案されている	<ul style="list-style-type: none"> 1階ロビーは気軽に立ち寄れる雰囲気を醸成するため、季節に合わせた館内装飾や季節のイベントを実施。 蹉跎施設の夜間の時間帯を活用したビジネスマンや女性を対象にしたイベント講座を実施。 	<p>【センター】 <牧野> ・1階ロビーでは季節に合わせた館内装飾として、10月「ハロウィン」、11月「紅葉」、12月「クリスマスツリー」、1月「お正月」、2月「花のアーチ」の装飾を行ないました。ロビーでのイベントは新型コロナウイルス感染拡大予防のため、不特定多数の参加を避けるため、本年度の実施は見送りました。</p> <p><さだ> ・仕事帰りの女性やメイクに興味を持つ世代に向けて夜間時間帯で3月に「アイメイク kirei レッスン」を開催しました。参加者の年齢層が40代から80代と幅広く半数は働く女性であり、参加後のアンケートでは楽しかった、指導が良かったと大変好評でした。</p>	3	牧野施設においては利用者の目を引くような装飾をしており、蹉跎施設においても夜間時間帯にイベントを実施するなど本市要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
「滞在型図書館」「課題解決型図書館」のコンセプトを具体化するアイデアが提案されている	<ul style="list-style-type: none"> 本施設を「生涯学習市民センター」「図書館」と役割を分けるのではなく、双方が求められているサービスを補いあい、提供することで、複合施設として新たな魅力あるサービス・空間を創出する。 ◆滞在型図書館 滞在しやすい環境整備による居場所づくり 利用目的にあった図書の提供 学習環境の整備 センター図書館連携による自主事業の実施 ◆課題解決型図書館 身近な課題解決の場として、レファレンスサービスの周知と利用促進を行う。 図書館専用のWebシステムを提供。 	<p>【共通】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、滞在時間の短縮を余儀なくされた状況下でも、お一人お一人のスタイルに合わせて、ラーニングルーム、図書館内閲覧室、2フロビーを利用していただけるように案内しています。</p> <p>・センター、図書館で自主事業を行う際には会場内で関連資料を展示することで講座の内容をより深く理解してもらい、さらなる興味関心を掘り起こすことに繋がりました。</p> <p>【図書館】 <共通> ・日々受けた市民からの問い合わせについては記録し、スタッフ間で情報を共有しています。また、様々な問い合わせに対応で</p>	3	限られた条件の中でも、コンセプトを具体化するためにWebシステムやデータベースの活用等の工夫をしながら運営を行っている。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>きるよう図書館流通センターWeb システム、国立国会図書館レファレンス協同データベース等を活用しています。</p> <p>・レファレンスという言葉になじみのない方も多くいることから、カウンターでは「調べもの」という言葉で表示を行い、利用者に気軽に声をかけてもらいやすくしています。</p>			
(エ)利用者対応提案					
利用者に対する接遇対応向上について、具体的に提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者との日常のコミュニケーションを重視。 ・ホスピタリティある対応。 ・職員研修。 ・見やすい掲示板の作成。 ・広報の充実と拡大。 ・市内・地域内の情報集約及び発信。 	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶はもちろんのこと、積極的に声をかけ、利用者が気軽に話せる様心がけています。特に新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策については、利用者の安全を第一に声かけやコミュニケーションを図りながら実施しています。 ・主にホームページ、センターだより、ひらかた広報にてイベント・講座の案内。また、イベント情報配信サイト(イベントバンク)を利用し、各種メディアに配信しています。 ・総合窓口、2階センター窓口にて、身近な情報収集をはじめ様々な媒体から新しい情報を収集し提供しています。 <p><さだ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月から、開館時の混雑緩和を図るため、1階総合窓口のセンター窓口を2カ所に拡大し、両職員が効率よく対応にあたることで、利用者の利便性を向上させています。 <p>【センター】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修では、個人情報保護研修・ハラスメント研修・人権研修・マナー研修など職員に実施しています。今後も継続し定期的実施する予定です。 <p><さだ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合窓口の壁面や、施設入口の鉄フェンスに掲示板を作成し、イベントや講座の案 	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		内をしました。 <牧野> ・1階エレベータ乗場横に「本日の予約状況」の案内掲示ボードを新たに設置しました。			
利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情対応マネジメントシステムを構築する。 ・未然に防ぐ取り組み、すばやい初期対応、ヒヤリ・ハット事例集の作成、対応策の開示・共有。 ・苦情対応マニュアル作成と研修の徹底。 	【共通】 <ul style="list-style-type: none"> ・苦情発生時には、日報に記載、対応策を含め全職員で共有し、合同朝礼でセンターと図書館共に情報共有しています。 ・ヒヤリ・ハット簿に都度記入し事例集として全職員で共有しています。さだ 25 件、牧野 40 件、牧野北 15 件。 ・トラブル・苦情があれば、必要に応じて報告・説明し、月例報告書にて最終的に報告しています。また、必要な場合は施設内に掲示し施設としての対応を明確にしています。 	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
利用者等の安全・財産の保全・秩序維持のための適切な対応方法等について提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営に関する基本的な資格の積極的な取得、利用者が安全に施設を利用できるよう、安全備品を設置し、施設賠償責任保険への加入、高いホスピタリティと高度な専門知識と技術を兼ねえた職員の配置。 	【共通】 <ul style="list-style-type: none"> ・防火管理者・電気主任技術者・建築物環境衛生管理者の資格を取得しています。また、救急箱の設置、緊急時持ち出し袋を整備しています。 また、救急救命研修、MFA研修を実施しました。 【小学館集英社プロダクション】 ・三井住友海上の賠償責任保険（施設・昇降機・講座運営）に加入。 【図書館流通センター】 ・損害保険ジャパン「賠償責任保険」に加入。 	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
市民サービス向上の観点からセルフ	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者懇談会、アンケートや職員のヒアリングにより寄せられた利用者の意見・要望について、ホームページ並びに施設内掲 	【センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者懇談会は 12 月に予定していましたが新型コロナウイルス感染症拡大防止の 	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
モニタリングの計画を提案するとともに、利用者に対するアンケートについて、具体的に提案されている	示板に、ご意見、要望に対する回答を適宜開示する。実施された改善策についても、適宜掲示を行う。	対策により中止しました。 【共通】 利用者アンケートを8月15日～9月14日期间に実施。さだ回答数663件、牧野回答数440件、北分館604件でした。 ・改善点やご意見があれば、随時館内に掲示し、ご回答いたします。 ・利用者アンケート結果は、集計し館内・ホームページに掲載しました。			
【施設の管理に関する事項】					
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理運営計画が提案されている	・『地方自治法』及び『図書館法』で示す「公の施設」「公立図書館としての責務」を理解し、正当な理由なく施設の利用を拒むことや、不当な差別的扱いは決して行わず、公平・公正な利用の確保を徹底する。	【共通】 ・センターと図書館では常に情報を共有し、協議のうえ対応しております。また、いかなる団体個人にも正当な理由なしに利用を拒むことなく、公平・公正な利用の確保に努めております。	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されている	・用途、特性に合わせた日常的な安全点検の実施。	【共通】 ・設備巡回点検や随時発生した不具合項目を一覧に纏めた「修繕計画・実績表」を作成し、毎月開催される指定管理者間の運営会議で優先順位を確認すると共に、市で予定されている大規模改修等も踏まえて、無駄なく計画的に修繕を実施する様努めています。 ・建物も老朽化が進んできており、今期も牧野、蹉跎は、2020年7月27日、2021年2月22日に、牧野北分館は、2020年6月25日、2021年2月17日にそれぞれ枚方市施設自主点検マニュアルに基づき、自主点検を行っております。	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出・処理の提案がされている	・関係法令に従い、廃棄物の適切な一時保管、搬出・処理を行う。	【共通】・所定の保管場所で一般廃棄物、産業廃棄物、資源ごみを分別し、枚方市許可業者と収集・処分契約を締結し適切に実行しています。	3	施設内で生じた廃棄物について、適正に処理されている。	3
備品管理に当たり、管理簿の整備並びに責任所在について提案されている	・現在の備品台帳と現物とを照らし合わせ有無や欠損、番号など表記など基本情報を確認する。	【共通】 ・施設別の備品管理簿を整備し、備品類の機能維持に努めています。経年劣化等で、急に壊れた場合は、迅速に修理・交換をしています。	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
業務仕様書の規定に従い、資格を必要とする業務に有資格者を配置するなど適正な人員配置が提案されている	・業務仕様書の規定に従い、有資格者や経験者を積極的に採用し、よりよい施設の管理運営を実施する。	【図書館】 <さだ> ・司書率 83.3% <牧野> ・司書率 76.9%	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
公正採用への対応として、大阪府公正採用選考人権啓発推進員設置要綱、又は大阪労働局公正採用選考人権啓発推進員設置要綱に基づき、「公正採用選考人権啓発推進員」を設置してい	◆小学館集英社プロダクション 公正採用選考人権啓発推進員は、人事機能を要する東京本社の千代田区に配置している。 ◆図書館流通センター 図書館流通センターは、東京都文京区と大阪府吹田市に人権啓発推進員を設置している。 ◆長谷工コミュニティ 長谷工コミュニティは、大阪府大阪市中央区に人権啓発推進員を設置している。	【共通】 ・3社とも報告書提出済みです。	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
る					
全ての従事者が人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう人権研修について提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・人権マニュアルを活用した人権研修を行い、従事者全員が人権についての理解を深める研修を行う。人権マニュアルを活用した人権研修を行い、従事者全員が人権についての理解を深める研修を行う。 ・人権研修は各施設で年 1 回以上行うほか、各企業でも年 1 回以上実施する。 	<p>【小学館集英社プロダクション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さだ・牧野合同で、3 月 22 日に大阪法務局人権擁護部による人権研修「こどもの人権、同和問題とえせ同和」について」を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策により講師の調整ができず中止となりました。代わりに公益財団法人人権教育啓発推進センター作成の「生涯のある人と人権」教材を用いたオンライン研修を各自実施いたしました。 <p>【図書館流通センター】</p> <p><さだ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・法務省人権啓発ビデオギャラリーより「障害のある人と人権 誰もが住みよい社会をつくるために」(You Tube)を視聴 <p><牧野></p> <ul style="list-style-type: none"> ・法務省人権啓発ビデオギャラリーより「わたしたちの声 3 人の物語」(You Tube)を視聴 <p>【長谷工コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社内社員向けの人権研修については年に1回以上実施しています。今年度はそれぞれ 7 月 6 日に「内部通報相談制度について」10 月 9 日に「職場におけるハラスメントに関する法令」を議題とした研修を実施しました。 	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
障害者法定雇用率が達成されている（申請段階で未達成の場合は、本施設における雇用を	<ul style="list-style-type: none"> ◆小学館集英社プロダクション 昨年まで法定雇用率の 2%を達成していたが、現在の障がい者雇用率は 1.61%であり、あと 1 名の採用で規定の 2%に届く状況。 ◆図書館流通センター 図書館流通センターの障がい者雇用率は現在 2.25%で、法定雇用率を達成してお 	<p>【小学館集英社プロダクション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用率は 1.75%で未達成となっておりますが、採用活動の一環として農園の運営を行い障害者の雇用も行っています。引き続き、採用コンサルティング企業にご協力いただきながら採用活動を行ってまいります。 	2	法定雇用率については、できるだけ早期に達成するように努めること。	2

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
はじめ雇用率が達成できるよう事業計画書で提案されている	り、引き続き 2%以上の雇用率を維持できるよう、積極的に採用活動を行っていく。 ◆長谷工コミュニティ 長谷工コミュニティの障がい者雇用率は 2.02%で法定雇用率を達成している。(H29 年度時点)	・枚方市の施設で 1 名雇用をしています。 【図書館流通センター】 ・障害者法定雇用率は 2.28%で達成しております。 【長谷工コミュニティ】 ・障害者雇用率は 1.99%で未達成ですが、2020 年 6 月 1 日、報告後、特例子会社で 12 名の雇用があった旨を管轄の三田職安に報告、全国平均は上回ったため行政指導は回避されました。障害者が勤務できる環境を整えたサテライトオフィスの開設検討等引き続き雇用率拡大に向け取り組んでいます。			
男女雇用機会均等法に基づくセクシャル・ハラスメント防止対策について提案されている	・セクシャル・ハラスメントおよびパワーハラスメントの防止を就業規則・マニュアルに記し、発生の防止に努める。	【共通】 ・本部より責任者が巡回し、個別に面談を行っています。 相談窓口を設置しており、何かあればすぐに連絡できるように、連絡先をセンターと図書館の事務室内に掲示しています。	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】					
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている	・市政に関する市民の知る権利を尊重するために、情報公開の開示請求があった場合、枚方市と迅速に相談・協議し審議をかける。 ・「アンケート」集計や「利用者の声」を館内掲示及び、ホームページ上でも報告する。	【共通】 ・必要に応じて行っています。 ・利用者アンケートを実施し、期間終了後集計し館内掲示板及びホームページにて公開しました。	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
枚方市個人情報保護条例の目的等を	・組織的対策を講じる方策として『情報管理委員会』の設置を検討。『情報管理委員会』は、PDCAサイクルに基づき、意志決定及び情報共有の上位機関と位置づけ、	【共通】 ・本部の危機管理室にて、プライバシーマーク基準による適正な管理を行っています。また、危機管理担当者を定め施設責任	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている	組織編成する。 ・図書館流通センターは、プライバシーマーク認定取得しており、従事者研修も最低年1回以上実施。	者とともに、PDCA サイクルに基づいた組織的対策を行っています。全職員を対象とした個人情報保護研修も実施しています。 【図書館流通センター】 <共通> ・8月にPマーク研修を全職員に実施しました。また、12月にTRCサポート事業推進室担当者による個人情報保護に関する内部監査を実施しました。			
【緊急時における対策に関する事項】					
両施設（監視盤等）の状況を踏まえ、緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に危機管理、安全対策に取り組む。 ・未然防止として設備の点検・整備を行う。 ・館内巡回を実施。 ・リスクマネジメントの徹底。 ・安全管理委員会を開催。 	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理体制を構築しています。毎日、勤務体制に応じて役割分担をしています。 ・定期的に防火・防災訓練を行い、緊急時の対応や、リスクについて協議しています。今期は消防訓練を牧野・蹉跎は、7月、2月に、牧野北分館は、8月、2月に実施しています。 ・センターと図書館とが一体となり館内の巡回を実施しています。 ・防犯研修として、10月にセンター・図書館合同で「不審者侵入への対応マニュアル」のDVDを視聴し安全対策を再確認しました。 ・新型コロナウイルスについての対応として対応フローやガイドラインを元に、情報共有を密に行いました。 <p>【小学館集英社プロダクション】</p> <p>本部にて安全管理委員会を開催し、安全管理に関する情報共有や対策について話し合い、取り組んでいます。また、安全推進監査室による現場監査を9月に実施しました。1次監査（施設による自己監査）2次監査（前述推進室による監査）と80項目以上</p>	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		<p>のチェック項目を確認し、要改善については年度内に改善結果報告を提出しました。</p> <p>【長谷工コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の設備点検を通じ、補修等が必要な設備については、改修工事等の提案をしています。特に法定点検である、消防設備点検、建築設備点検において、改修が必要な部位が発生した場合は、指定管理者間の運営会議等での協議の上、早期に補修を行いました。 また、今年度はコロナ問題もあり、再委託業者にも長谷工コミュニティのコロナ対策ガイドラインに沿った対応を徹底するよう指示を行い、特に問題なく業務に従事することにつながりました。 			
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から「危機管理マニュアル」を整備し、危機に迅速かつ確実に対応できるよう研修を実施。 ・緊急時連絡網を整備し、緊急時連絡体制を整える。 ・緊急時には、情報の収集に努めるとともに、速やかに枚方市担当部署をはじめ関連各所に迅速に連絡が行き届くような体制を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「危機管理マニュアル」「緊急連絡網」を常に整備しています。 ・緊急時の連絡体制を構築し、緊急時には出勤可能な職員から始動できる体制を構築しています。 ・地震想定、火災想定など状況を想定した避難訓練、危機管理マニュアルの読み合わせや防災研修を実施しました。 ・警報発令時は、スタッフを複数体制で待機。情報収集をし、各社本部と連携を取りながら枚方市に迅速に連絡できる体制を整えています。 	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応し	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時には、迅速に対応するとともに『枚方市地域防災計画』に則り、速やかに枚方市へ報告し、枚方市の指示を仰ぐ。 ・枚方市とのリスク分担に対しては、募集要項に定められている「リスク分担表（別表1）」に則る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時には、迅速に対応し枚方市へ報告、指示を仰いでいます。 ・リスク分担表に則っています。 	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
た分担内容となっ ている					
【その他】					
利用者サービスを 維持・向上させる具 体的な取り組みに ついて提案されて いる	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートや、利用者懇談会の意見を元に、企画改良に努める。 ・全国の類似施設での取り組みを参考に、豊富な運営実績で培ったノウハウとネットワークを最大限に活用し、本事業の利用者サービス向上に努める。 ・新たな自主事業の実施により、図書館の機能・利用価値を効果的に PR することで、新たな利用者の獲得に繋げる。 ・読書意欲を喚起する展示や企画を行う。 ・商用データベース活用の検討を行う。 	<p>【共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートやイベント、講座の開催時にはアンケートをとり、利用者の意見を活かし企画内容の改良に努めました。 <p>【さだ】</p> <p>利用者アンケートの意見を元に「メンタル・ヴォイス・トレーニング」を連続講座として開催。イベント開催後のアンケートに於いて大変満足・満足との高評価をいただきました。</p> <p>【牧野】</p> <p>イベント参加者からのアンケートを反映し、誰もが気軽に参加できる手作り講座を「まきの広場」シリーズとして展開。人気のある歴史講座として「甲冑師が語る日本甲冑の魅力」を開催し、好評いただきました。</p> <p>【センター】</p> <p><共通></p> <p>利用者懇談会は 12 月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策により中止したため、ご意見をいただくことは出来ませんでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共有データベースを活用して、利用者のニーズにあったプログラムを参考に、利用者サービス向上に繋がるように取り組みました。 <p>【図書館】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10 月より商用データベース「ポプラディアネット」（さだ）、「ジャパンナレッジ」（牧野）を導入しました。利用実績はわずかでしたが、レファレンスの際に活用、また機会を捉えて紹介を行いました。 ・黒岩多貴子水彩画原画展を開催。新型コロナウイルスで文化的芸術的催しの多くが 	3	商用データベース「ポプラディアネット」「ジャパンナレッジ」を計画的に導入して利用者サービスの向上に取り組んでいる。また、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら原画展を開催、成功させ、図書館の PR、魅力向上に寄与した。	4

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）	
		実施状況	評価	評価理由	評価
		中止になった中、本原画展で利用者に本物の素晴らしさを鑑賞していただける場を提供するとともに、普段図書館を利用されない方々への来館意欲を高める機会となりました。 ・全国運営図書館ネットワークを活用し、パネル展示、俳句ポスト設置、ぬりえ講座、JAXA'S 機関紙、おえかきシート、工作シートの提供、実施を行いました。バリアフリー映画上映会(牧野)は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。			
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に事業計画で提案されている	・環境への配慮を常に視野に入れて職員の意識向上、利用者に向けた啓蒙活動、エネルギー管理、グリーン調達などの取組みにより、省資源・省エネなどの環境負荷の低減に努める。	【共通】 ・枚方市温暖化対策実行計画を視野に入れ、エネルギー使用量の削減に努め、常に職員の意識向上に努めています。 ・夏季には、見た目も涼しいゴーヤのグリーンカーテンを設置、利用者への環境活動を促しました。 【センター】 <共通> ・利用者に向けた啓蒙活動として、さだと牧野にて同講座「プラごみとリサイクルの話」を3月に開催。枚方市が取り組んでいる「プラごみダイエット～ポイ捨てゼロ宣言」をはじめ、ごみの分別・減量方法、リサイクルなど環境への意識向上を図りました。	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3
施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている	・2複合施設すべての情報にアクセス可能とし、目的に応じて各館を使い分けるよう仕様を検討。 ・総合ポータルサイトの設置。 ・生涯学習市民センター及び図書館の統一のパンフレットを作成。 ・地元 FM 枚方などをはじめとする各種メディアに積極的に情報提供。 ・枚方市記者クラブと密なリレーションを図	【共通】 ・ホームページを随時更新し、最新情報の発信を心がけています。総合ポータルサイトで、3施設を利用者が閲覧しやすい仕様にしていきます。 ・生涯学習市民センターと図書館一体型のリーフレットを配架しています。 ・地元メディアとしてFMひらかたの放送に出演イベントや講座の紹介、地域情報誌	3	本市の要求事項水準を満たしていると判断できる。	3

評価項目	事業計画の内容（目標）	一次評価（指定管理者による評価）		二次評価（市による評価）			
		実施状況	評価	評価理由	評価		
	る。	<p>「ぼど」「ひらかた文化」「イベントバンク」に情報提供を行いました。</p> <p>・枚方市記者クラブには、センターだよりやイベント等のチラシの配架を依頼しています。人形劇フェスティバル等の規模の大きい事業に関しては、プレスリリースを発行し提供を行っています。</p> <p>【センター】</p> <p><さだ></p> <p>さだ小学校、さだ東小学校、さだ幼稚園にセンター便りを配布し、親子世代に向け認知度の向上につなげています。</p> <p>また、近隣の店舗にはセンター便りやイベントチラシも設置していただき、広報活動に協力をいただきました。</p> <p><牧野></p> <p>「甲冑師が語る日本甲冑の魅力」は、FMひらかた「おはラジ！」でも特集として紹介されセンターのPRにもつながりました。</p> <p>また、「印度の弦楽器シタールを聴く」のコンサートイベントは、牧野愛する商店会にポスター、ちらしを貼っていただき地域での宣伝に協力いただきました。</p> <p>【図書館】</p> <p><共通></p> <p>・黒岩多貴子水彩画原画展開催時には京阪グループ沿線おでかけ情報誌「K PRESS」2・3月号に記事掲載。また、枚方市駅前地元書店にてチラシ掲示を実施しました。</p>					
		一次評価(指定管理者による評価)	平均点	3.0	二次評価(市による評価)	平均点	3.1

<p>一次評価者（指定管理者）所見</p>	<p>令和2年度、指定管理期間3年目として更なる市民サービス向上を目指し、運営に取り組んでまいりましたが、本年度は特にコロナ禍において感染拡大予防のための対策を講じながらの運営に努めてまいりました。ロビーのレイアウト変更、入口や各階に手指消毒用アルコールディスペンサーの設置、諸室利用間の消毒清掃、館内でのマスク着用の掲示・呼びかけ、2階ロビー・図書館・ラーニングルームにおける飛沫防止用パーテーションの設置など、できる限りの利用者の感染予防対策をとってまいりました。</p> <p>緊急事態宣言下の休館や施設利用中止期間が長期にわたり、限られた期間に自主事業を開催しました。ツイッター・フェイスブック等の SNS を活用し、自宅でもできる生涯学習活動などの情報発信にも取り組みました。</p> <p>また、図書館では図書の予約の参考にしてもらうため、特集展示リストや、スタッフおすすめ本の紹介を随時更新しました。おはなし会の開催を中止した際には、お家で楽しんでもらえるよう、ぬり絵や工作キットを配布しました。</p> <p>コロナ禍、閉塞感のある中で開催した黒岩多貴子水彩画原画展は、大変好評で多くの方に喜んでいただきました。本原画展をきっかけに、図書館利用者の新規開拓や、資料の貸出に繋げることができました。</p> <p>牧野北分館で開催した「コロナ禍における避難所と感染症対策」の講座では、枚方市危機管理室の職員を講師としてお迎えし、昨年度に引き続き「もっと知りたい枚方市」シリーズとして定着し、避難所としての認知度向上にも貢献しております。</p> <p>施設利用中止期間中には、和室の畳替え、新しいカーテンへの交換、室内の壁の修復塗装、床シートの張替え、イス、机の全点検と入替えを行うなど施設内の改善に徹しました。また、修復作業の様子を SNS で発信し、利用再開を楽しみにしていただけるようアピールを図りました。</p> <p>活動委員会事業におきましても中止となった事業が多く、コロナ禍の中で開催できる事業を厳選し、さだで2事業、牧野で3事業を開催しました。活動委員とセンター職員が協力し感染拡大予防のための対策を講じながら、利用者に学びの場を提供しました。また、来年度も引き続き人材募集もあわせて、新たな事業のあり方を一緒に模索しながら構築してまいります。</p> <p>施設に関しては、建設後 30 年以上経過した施設であり雨漏り、水道管からの漏水など突発的な不具合が老朽化とともに多く発生しており、そうした対応が増加傾向にあります。緊急度、優先度を勘案しながら修繕を実施していくことを課題としてとらえています。</p> <p>今後も安全・安心を常に心がけ、市民が満足してご利用いただけるよう施設運営に取り組んでまいります。</p>
------------------------------	--

<p>総合評価</p> <p>事業計画に則した適切な管理運営を行っている。</p>	<p>二次評価者（施設所管部署）所見</p> <p>多くの項目で本市要求水準を満たしているが、障害者法定雇用率が未達成の企業は、引き続き達成に向けて努力を促したい。</p> <p>新型コロナ禍の限られた状況の中でも各施設で工夫を凝らし、様々な事業や感染症対策に取り組まれたことは高く評価できる。今後も、更に良好な管理運営、独自のサービスの実施を期待したい。</p> <p>図書館運営においては、商用データベースの計画的な導入や Web システム、データベースの活用等によるレファレンスサービスの充実など、利用者サービスの向上に向けた取り組みが見られた。新型コロナ禍の状況下で様々な制約がある中で厳しい運営が続くことと思われるが、今後も市民に学びの場を提供すると同時に、センターと一体的な運営を図りながら図書館が有効に活用されるような取り組みが企画・実践されることを期待する。</p> <p>生涯学習市民センター運営においては、施設利用中止期間を活かし、諸室の改善に取り組まれた。また、新型コロナウイルス感染症の影響により事業の中止を余儀なくされる中、事業の企画に取り組まれたが、今後は感染状況の収束が見えない状況下でも事業が実施できるような、Web 等を活用した事業の実施を期待したい。</p>
--	--

1. 利用状況

《陸院施設》

項目		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
生涯学習市民センター	開館日	349 日	347 日	349 日	329 日	200 日
	利用者数	100,685 人	103,123 人	101,934 人	90,599 人	32,878 人
	施設利用率	63.0 %	61.4 %	61.1 %	59.8 %	46.3 %
図書館	開館日	349 日	347 日	342 日	344 日	308 日
	来館者数	209,354 人	213,849 人	230,801 人	217,218 人	123,019 人
	貸出冊数	251,452 冊	269,862 冊	308,697 冊	305,202 冊	212,454 冊
事業開催回数	7 回	8 回	30 回	37 回	12 回	
事業参加者数	442 人	354 人	825 人	1,728 人	751 人	

《牧野施設》

項目		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
生涯学習市民センター	開館日	349 日	347 日	349 日	329 日	200 日
	利用者数	94,335 人	95,949 人	95,729 人	76,742 人	31,565 人
	施設利用率	59.7 %	61.1 %	61.3 %	60.2 %	47.3 %
図書館	開館日	349.0 日	347 日	342 日	344 日	308 日
	来館者数	208,005 人	199,997 人	204,603 人	183,759 人	103,592 人
	貸出冊数	227,509 冊	238,654 冊	242,473 冊	220,571 冊	172,595 冊
事業開催回数	8 回	7 回	32 回	30 回	19 回	
事業参加者数	587 人	270 人	1,132 人	1,102 人	760 人	

《牧野北分館》

項目		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開館日				347 日	327 日	200 日
生涯学習市民センター	利用者数			31,970 人	27,045 人	14,054 人
	施設利用率			52.1 %	52.2 %	48.3 %
事業開催回数				1 回	2 回	1 回
事業参加者数				5 人	32 人	8 人

2. 収支状況

歳入

単位：円

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指定管理料	200,887,944	203,471,460	218,537,000	220,560,000	221,224,572
利用収入	12,596,680	13,008,950	15,883,580	13,678,740	7,746,940
その他	879,370	901,262	621,817	1,224,922	893,028
小計 a	214,363,994	217,381,672	235,042,397	235,463,662	229,864,540

別掲として市への収入として

単位：円

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
諸室使用料	11,836,650	12,266,300	15,203,300	13,077,050	7,410,000
資料複写等収入	760,030	742,650	680,280	601,690	336,940

歳出

単位：円

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人件費	145,605,600	145,605,600	156,730,000	157,782,333	160,135,883
委託費	16,837,905	19,273,622	22,311,828	28,064,230	28,040,000
光熱水費	18,572,138	19,487,884	21,897,675	20,503,111	17,637,719
事務費	11,567,545	8,823,353			
通信運搬費	790,747	1,157,966	1,642,500	2,264,788	2,376,442
修繕費	1,908,272	1,903,220	1,710,311	1,976,299	1,722,639
備品購入費	314,994	93,340	1,900,164	500,997	1,241,654
消耗品費			2,471,087	2,217,313	2,584,622
事業費			1,974,210	1,605,001	868,771
使用料・賃借料			4,087,016	3,857,520	3,656,804
印刷製本費			331,517	521,584	417,789
その他	388,800	388,800	4,036,920	2,619,253	1,763,017
小計 b	195,986,001	196,733,785	219,093,228	221,912,429	220,445,340

単位：円

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
合計 a-b	18,377,993	20,647,887	15,949,169	13,551,233	9,419,200